

## 留学先大学情報

留学先大学	ウィーン大学	渡航国	オーストリア
1. 所在地			
都市名	ウィーン	人口	約 892 万人
最寄空港	ウィーン国際空港 (Flughafen Wien-Schwechat)		
航路	成田→ウィーン		
空港→大学	Flughafen Wien 駅 (電車) →Wien Praterstern 駅 (乗り換え) →Praterstern 駅 (地下鉄) →Schottentor 駅 (下車) →ウィーン大学		
2. 基本情報			
学生数	約 9 万人	留学生数	約 27,162 人
学部	15 学部 Chemistry, Protestant Theology, Earth Sciences, Geography & Astronomy, Historical & Cultural Studies, Computer Science, Catholic Theology, Life Sciences, Mathematics, Philological & Cultural Studies, Philosophy & Education, Physics, Psychology, Law, Social Sciences, Business, Economics & Statistics		
大学 HP	<a href="https://www.univie.ac.at/en/">https://www.univie.ac.at/en/</a>		
履修科目 URL	<a href="https://ufind.univie.ac.at/en/index.html">https://ufind.univie.ac.at/en/index.html</a>		
学生寮	<del>あり (on-campus)</del>	<del>あり (off-campus)</del>	なし
3. 特長			
1	1365 年にルドルフ四世により「アルマ・マーテル・ルドルフィーナ・ヴィンドボネンシス」として創設された大学で、ヨーロッパにおいてもっとも古く規模が大きい大学の一つである。		
2	学生数は約 9 万人、そのうち 63%が女性。約 27,162 人の留学生は 130 の国々から来ている。15 の学部と 5 つの大学付属センターを擁し、オーストリアの教員養成機関のうち最大の一つである。		
3	女性の学問的キャリア形成促進を主導し、障害のある学生・教授への支援やジェンダー差別のない表現の使用についてのガイドラインを定めているなど、多様性ある環境づくりを重視している。		

4	データサイエンス、マイクロバイオーム、社会コミュニケーション、認知神経科学、量子科学の分野における研究の戦略的優先を定めている。
4. 講義科目 (例)	
科目名	内容
Basic Competence Translation A Japanese (基礎日本語翻訳)	翻訳学部 (4 単位) 日独語間の書面と口頭の文書翻訳を通して、基本的な翻訳技術と異文化間コミュニケーションの力を身につける。
Intercultural Negotiation Patterns (文化間交渉パターン分析)	東アジア学部 (4 単位) 異文化間交渉に必要な理論と実践の習得を目指す。東アジアにおける交渉戦略にも焦点を当てる。
Approaching Cultural Studies (文化研究入門)	英語学部 (5 単位) 文化を通して作り出される表現や知識を調べ、人種や性別といった階層に紐付けて考える。
Sprachenzenrtum September-Intensivkurs (9 月ドイツ語集中コース)	(4 単位) 大学付属語学センターで行われているドイツ語コース。事前のテストにより受講レベル別に分けられる。
Eastern European History (東ヨーロッパの歴史)	歴史学部 (5 単位) 古代から現在までの東欧の歴史を学び、権力・社会・経済の構造や文化に焦点を当てる。

※上記内容は派遣学生による情報であり、最新でない可能性もあります。あくまでも参考資料としてご覧ください。